

## 新型コロナウイルスクラスター発生に関して

ケアビレッジ光の森各施設において、新型コロナウイルスのクラスター発生によりご利用者様及び関係者の皆様には大変なご心配とご迷惑をおかけしました。皆様のご協力と温かいお言葉に感謝申し上げます。

これからもクラスター発生のリスクは伴います。引き続き感染対策に努めて参ります。今後ともご協力の程よろしくお願いたします。

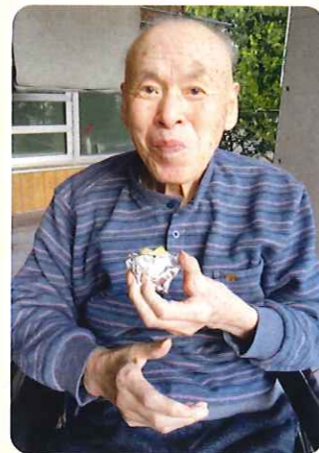
## 秋の収穫祭

デイサービスセンター 光の森の丘

DS光の森の丘の畑にてサツマイモの収穫を行いました。利用者様が大切に育てたサツマイモは丸々と大きくなり、収穫したさつまいもで、利用者様と一緒に焼き芋を行いました。外には、焼き芋の香ばしい香りが漂い、焼き上がったお芋を食べて「甘いわ、おいしい」と頬張り、秋の味覚を堪能しました。

そして、職員のアイディアで、な、なんと…マシュマロと柿も焼きました。マシュマロは、あま〜くて口の中で溶けてしまい、利用者様からは、大好評でした。柿は…。

来年は、焼き柿の食レポができたと思います。秋っていいですね〜。



## 行事予定

★施設により内容が異なります。

12月

クリスマス会  
大晦日



1月

書初め  
初詣  
新年会  
だんご刺し



2月

節分  
豆まき



## 新職員紹介

【老健 光の森】

● 生田目 則夫



## 編集後記

気温が高い日が続いておりましたが、いよいよ秋が深まり肌寒い季節となりました。皆様も季節の変わり目による体調不良には、十分お気を付けください。また、この時期になりますとインフルエンザウイルスや風邪の流行が予想されますので、施設でも十分に感染対策を行って参りたいと思います。来年も皆様の笑顔溢れる記事を沢山お届け出来るように職員一同頑張ります。

### 編集委員紹介

- ・小椋 勝紀(特養)
- ・小湊 まゆみ(特養)
- ・渡辺 郁美(ケアハウス)
- ・桑原 夏枝(ケアハウス)
- ・黒河内美紀(DS光の森)
- ・貝原 直美(DS光の森)
- ・吉田 智美(老健)
- ・池内 麻紀(老健)
- ・浦山 未紀子(老健)



光の森情報季刊紙

2023. 秋 Vol.97

# 福老便り



CARE VILLAGE ケアビレッジ光の森 ■〒963-0665 郡山市横川町字遠後 50-1 TEL024-956-8100  
発行：ケアビレッジ光の森編集室

フクロウは智慧の神様  
そして 森の守り神…  
光の森にフクロウあり

## 「笑って感動した紅丘祭」

特別養護老人ホーム 光の森の丘  
デイサービスセンター 光の森の丘

去る10月15日(日)に紅丘祭が開催されました。残念ながら当日は生憎の天気でしたが、施設の中では天気に負けないぐらいの盛り上がりを見せました。

昼食は、いつもとは違い祭りの屋台で食べるような焼きそばや焼き鳥、たこ焼き等の他、おにぎりや豚汁などが用意され、皆さまはお腹いっぱいになるまで召し上がり喜んでおられました。

午後は、各ユニットでアトラクションや余興として、施設内をお神輿が回り「わっしょいわっしょい」と大きな声を掛け合いながら楽しまれておりました。また職員によるよさこいソーラン踊りが披露され、ユニットによっては「アンコール」の声が出るなどこちらも皆さま大変喜ばれておりました。



## ～光の森秋祭り～

介護老人保健施設 光の森

10月1日(日)に第9回光の森秋祭りを開催致しました。屋外での実施に向け準備を進めていましたが、当日は雨の為残念ながら屋内での開催となりました。お祭りを楽しんでいただこうと、スタッフが手作りした射的や千本引きなどの出店周りでは、素敵な景品を手にとられ皆さん大変喜ばれていました。全職員による催し物では「ジャンボリミッキー」のダンスを披露し、アンコールがかかるほどの盛り上がりを見せていました。今年もたくさんの笑顔が見られた楽しい秋祭りとなりました。





## 祝!! 長寿を祝う会

ケアハウス 光の森の家

9月16日(土)に、長寿を祝う会を開催しました。はじめに、米寿をむかえられた方のお祝いと写真撮影を行いました。続いて、楽しい余興の時間です。入居者様には「数の予言師」という芸を披露していただきました。数人の方から次々に数字を言ってもらい、合計を予言するという、すばらしい芸です。合計の数が合った時には、「お〜」と歓声が!!その後職員からは、二胡の演奏・どじょうすくいを披露して、お祝いしました。締めは、98歳の佐治百子様による乾杯!!「敬老会おめでとうございます。健康で元気に頑張っていきましょう」と挨拶を頂戴しました。その後、98歳の入居様同士お互いに100歳を元気に迎えましょうと誓いの握手をガッチリ☆ステキな笑顔も見せてくれました。



デイサービスセンター 光の森

デイサービス光の森では、毎年行われている「敬老会」を9月12日から一週間行いました。米寿・白寿・卒寿の方や、長年通われている方の紹介もしました。最高齢の方の紹介では女性が103歳・男性が101歳の利用者様を紹介し、長生きの秘訣などをお聞きしました。「よく寝て・食べて・歩くこと」だそうです。なんとお二人は杖とシルバーカーで通われていて、とてもお元気です。余興ではドジョウすくい、楽器演奏、都はるみさんのものまねをご覧頂いたりとても笑いが絶えない敬老会となりました。

## 祝★敬老会

特別養護老人ホーム 光の森の丘  
デイサービスセンター 光の森の丘

9月18日に敬老会を行い、ユニット毎の開催となりました。節目を迎えられた皆様に、賞状の授与と利用者様全員へ記念品をお渡しいたしました。職員からのお祝いの気持ちを込めて、職員の余興では、秋田の手踊り、腹踊りを行い、手拍子でリズムをとってくださったり、腹踊りの顔に手をやり撫でたりして大笑いする方もいらっしゃいました。今回のおやつは、少し工夫し、



鶴とメッセージカードを添えた柏屋さんの福どら焼きです。利用者様から「あんこが違うね、美味しい」や「これは、どこのお菓子?」と大好評でした。利用者の皆さん、これからも健康で長生きしてください。



介護老人保健施設 光の森

9月18日(月)の敬老の日に、1階と2階の利用者様に分かれて敬老会を行いました。

今年は100歳を迎えた利用者様が3名おられ、当施設では100歳を超えた利用者様が5名となりました。皆さん100歳とは思えない程若々しく、他の利用者様も「えー100歳にみえない!」とびっくりする声が多く聞かれました。職員手作りの写真入りのメッセージカードやプレゼントをもらい、皆さん喜ばれていました。



## やってみっぺ〜小物入れ作り〜

デイサービスセンター 光の森

10月にデイサービスでは「やってみっぺ」制作活動を行いました。今年は紙コップを使い小物入れを作りました。まずは、どれにしようか迷いながら使う布を選んだ後ボンドを塗りながら貼り付けます。次に底の方から紙紐をクルクルと巻きます。皆さん真剣で丁寧に巻いていく手はまるで職人のようでした。取っ手を付ける作業は悪戦苦闘でしたが職員の手を少しだけ借りて完成し「何入れようかな〜?」「かわいい」との声が聞かれました。



## ビー玉こま作り

光の森 通所リハビリテーション

10月にデイケアでは「ビー玉こま」を制作しました。紙コップを縦に8か所はさみで切り放射線状に広げます。こまが回った時どのように見えるか想像しながらシールを貼ったりマジックで色を染め、紙コップの底にビー玉を固定して完成です。出来上がったこまを回して「きれいだね」「長く回せるのはどのこまかな」とあちこちで歓声が湧くほどでした。これからも利用者の皆さんに楽しく参加いただける場を作っていきたいと思います。

